



【教育目標】

自立に向かう生徒

ゆめ おり ばし

夢織橋

味方中学校だより No. 2 2

令和4年2月21日発行

<http://www.ajikata-jhs.city-niigata.ed.jp/>

令和3年度 味方中学校学校評価 その1

12月に実施いたしました「生徒・保護者評価」がまとまりましたのでお知らせします。たくさんの皆様からご回答をいただき、ありがとうございました。アンケートの集計結果やいただいたご意見・回答をまとめました。

【後期 生徒 学校生活アンケート】

4：そう思う 3：どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：そう思わない

No	評価項目	全校生徒				
		評価(人)				肯定的 評価(%)
		4	3	2	1	
1	授業の中で、学習課題・まとめを考えたり、書いたりする場面が設定されている。	57	13	3	0	95.9
2	ペアやグループ活動などにおいて、自分の考えや意見を積極的に伝えている(iPadやFTを含む)。	35	31	7	0	90.4
3	仲間と話し合うことで、自分の考えや意見を見直したり深めたりすることができている。	52	17	4	0	94.5
4	わからないことがあったり疑問点が生じたら、すぐにあきらめないで自分で調べたり、仲間・先生に聞いたりしながら解決している。	40	30	3	0	95.9
5	国語の授業がよくわかる。	37	31	5	0	93.2
	社会の授業がよくわかる。	43	29	1	0	98.6
	数学の授業がよくわかる。	15	35	22	1	68.5
	理科の授業がよくわかる。	27	35	11	0	84.9
	音楽の授業がよくわかる。	53	19	1	0	98.6
	美術の授業がよくわかる。	61	11	1	0	98.6
	保健体育の授業がよくわかる。	53	19	1	0	98.6
	技術・家庭の授業がよくわかる。	38	28	5	1	91.7
	英語の授業がよくわかる。	26	32	14	1	79.5

No	評価項目	全校生徒				
		評価(人)				肯定的 評価(%)
		4	3	2	1	
6	国語の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	58	12	2	1	95.9
	社会の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	43	25	4	1	93.2
	数学の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	47	21	4	1	93.2
	理科の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	56	15	2	0	97.3
	音楽の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	43	22	6	2	89.0
	美術の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	36	22	8	7	79.5
	保健体育の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	38	25	6	4	86.3
	技術・家庭の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	25	30	10	8	75.3
	英語の授業では単元が終わった時に、学んだことを振り返る活動がある。	66	4	3	0	95.9
7	単元ごとの細かいテスト(単元テスト、単元テスト前の小テストや練習など)は、自分で「わからない・できないこと」を確認しやすい。	36	33	4	0	94.5
8	学んだことを別の場面(次の学習や生活など)で活かそうとしている。	32	36	4	1	93.2
9	総合的な学習時間では、何を解決するか理解し、活動に取り組んでいる。	43	27	2	1	95.9
10	総合的な学習時間では、他教科で身につけた学びを活かして自分の考えを広げたり、深めたりすることができている。	34	38	0	1	98.6
11	道徳の授業では、「自分ならどうするか」「どうすることが最もよいのか」など自分事として考えながら活動に取り組んでいる。	46	25	1	1	97.3
12	行事などの前に、目標を持って望んでいるか。また、終わった後に振り返りをし、次の活動に活かそうとしているか。	49	21	3	0	95.9

【後期 保護者 学校生活アンケート】

4：そう思う 3：どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：そう思わない

No	評価項目	全校保護者				肯定的評価(%)	意見
		評価(人)					
		4	3	2	1		
1	お子さんは、学校生活が楽しい(充実している)と感じている。	11	20	2	1	91.2	・いつも子供達を見守って下さりありがとうございます。伸び伸び育っているのは先生方のおかげです。これからも宜しくお願いします。
2	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	10	11	8	5	61.8	
3	お子さんは、学習や生活において、自分で考えたり、自分で判断して行動したりしている。	11	18	3	2	85.3	・単元テストより定期テストの方が実力が分かって良かったので戻して欲しいです
4	お子さんは、総合的な学習の時間の探究学習(笹川邸ガーデン・風・南区の農業など)を通して、地域への関心が高まっている。	12	16	4	2	82.4	・生徒数も減り、単独で大会等に出場できない等の問題から一部の部活に生徒が集中したり、外部に通う生徒が増えたりしています。今のままでは悪循環では？私が卒業した約30年前から見直しの要望があったはずなのに、数年前に剣道部が廃部になった以外はまったく変わっていないようです。現代の生徒が取り組みたいと思う部活は何なのか意見を聞いて、新設や廃部を検討してみたいかでしょうか？
5	ご家庭で、メディア機器(ゲームやSNS)の利用のルール(約束)を決めている。	12	13	6	3	73.5	
6	お子さんは、進んであいさつをしている。	12	17	3	2	85.3	
7	お子さんと、夢や希望、目標などについて話している。	8	19	5	2	79.4	
8	相談ごとや悩みごとに学校は親身に対応している。	8	20	5	1	82.4	
9	ホームページやおたより等によって、学校の情報や様子がよくわかる。	8	16	9	1	70.6	
10							
11							

【学校より】

項目	回答
単元テストについて	<p>ご意見をいただき、ありがとうございました。単元テストは、小規模校だからこそ実施しやすいシステムです。テストの実施は、週に2教科以内を原則に、生徒の家庭学習の定着を目指し、負担軽減にも努めています。定期テストは短期集中型、単元テストは、長期分散型です。学習は、長期分散型の方が定着しやすいと言われています。味方中学校では、1年間を通して、学習機会を保障することができます。したがって、単元テストでも十分に実力をはかることができると考えています。</p> <p>また、単元テストを実施することにより、短い範囲で学習することができます。生徒が、「わかった・できた」と実感できる内容も増え、学習意欲の向上につながります。正答率が低い内容については、時間を空けずに事後のフォローアップに努め、内容の定着を図っています。</p> <p>したがって、単元テストを実施する方が、生徒にとって効果が大きいと考えています。ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>
部活動について	<p>部活動の新設・廃部について、ご意見をいただき、ありがとうございました。近年、中体連主催の大会の参加種目も多様化しています。担当職員の数、専門性、活動場所等の関係で、なかなか生徒、保護者の方のご意向に十分沿うことができていないのが現状です。</p> <p>今後は、CS(コミュニティースクール)等で地域・保護者の皆様の意見も聞きながら、部活動の在り方を検討・精査していきます。</p>

※ 保護者の皆様から貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。これらのご意見に対し、全職員が共通の意識をもって、生徒一人一人を大切にしながら今後の教育活動に取り組みます。

今後とも、生徒に関わる情報や心配ごとなどありましたら、いつでもご連絡ください。よろしく願いいたします。